学校番号	3005

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

集団行動や各種目の中で、自己の能力に応じて基礎基本的な運動技能や体力、筋力を高めましょう。
自他の運動を観察し、分析することで興味や関心を高め、運動の楽しさ、喜び、達成感を一緒に味わいましょう。
体育の授業を通して、「運動をする・見る・支える・調べる」といった関わりを学び、自分にあったスポーツライフを考えてみましょう。

2　学習の到達目標

・心と体を一体として捉え、健康・安全に留意して運動する態度を育てる。
・合理的、計画的な実践を通して運動を習慣化する。
・生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を日常生活で生かせるよう、ライフステージと健康について知識や理解を深める。
・健康を保持増進するための実践力の育成と体力の向上を図り、適切に判断する能力を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。 公正、協力、責任、参画などの態度を身につける。	知識を活用し、技能向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組みを工夫ができる。 運動を継続したり、体力や技能向上をするための計画を考えたりすることができる。 学習で得た成果を自ら応用、発展させ、実生活に活かせる。	記録や技能向上に挑戦する。 運動の合理的な実践を通して、種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身につける。 仲間と連携、協力して各種目を楽しむ。	運動技術の名称や技能、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。 スポーツの歴史、文化的特性、スポーツとの関わり方について理解している。
評価方法	授業態度の観察	授業態度の観察 技能観察	技能観察	授業態度の観察 技能観察 レポート

上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	球技 ゴール型	ゴール型 ラグビー	○	○	○	○	a:学習に主体的に取り組もうとしている。 ルールを守り公正なプレーを大切にしている。 また、話し合いに積極的に参加し、互いに助け合い、教え合おうとしている。 b:チームの特徴を踏まえた作戦や戦術を選択する。 仲間と積極的に話し合い、お互いの技術向上に向けた取組みをしている。 また、健康や安全を確保するために適した活動を実践している。 c:空間をめぐる攻防を展開するためのボール操作ができる。 d:技術の名称や行い方、体力の高め方について、学習した具体例をあげることができる。 運動観察の方法について理解している。	授業態度の観察 技能観察

	水泳（男子・女子）・体育理論	水泳 バタフライ 個人メドレー 体育理論（水分補給、水泳授業オリエンテーション）	○	○	○	○	a:記録の向上や課題の解決などを通して楽しさや喜びを味わう。 水泳の事故防止に関し、健康や安全に留意した取組みを主体的に行っている。 b:泳法の習得に必要な知識を身につけるための工夫をしている。 C:バタフライやメドレーの効率的な泳法や技術を身につけている d:技術の高め方、記録測定の仕方、問題解決の方法を理解している。 また、課題提出を行い、技能の名称や方法の理解度を確認する。	授業態度の観察 技能観察
後期	陸上競技	陸上競技 ハードル	○	○	○	○	a:マナーやルールを大切にしようとする。 健康や安全を確保して、自主的に学習に取り組もうとしている。 b:自己や仲間の課題を見直している。グループ活動する場面では自己や仲間の役割を理解している。 c:スピードを維持した状態からハードルを低くリズミカルに越すことができる。 d:技術の高め方、記録測定に必要な審判の方法や問題解決の方法を理解している。	授業態度の観察 技能観察 レポート

	球技 ゴール型	ゴール型 バスケットボール	○	○	○	○	a:球技の醍醐味を味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとする。また、積極的に仲間との話し合いに参加している。 健康や安全を確保して、自主的に学習に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって球技を実践するために運動の取組み方を工夫している。 c:ゲームを展開するための作戦に応じた技能や動きを身につけている。また、基本的なボール操作が身についている。 d:技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	授業態度の観察 技能観察 レポート
	陸上競技 ・ 体育理論	陸上競技 長距離走 体育理論(個人の体力に応じた個人のラップ、ペース)	○	○	○	○	a:マナーやルールを大切にしようとしている。また、健康や安全を確保して、自主的に学習に取り組もうとしている。 b:生涯にわたり実践するために運動の取り組み方を工夫している。 c:効率的な走法を身につけている。 d:技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。 ペース配分を分析し、呼吸法を工夫するなど、記録向上に向けた工夫を行っている。	授業態度の観察 技能観察 レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。